

道内の感染状況等について

【令和4年9月29日】

主な指標の状況

| | | 移行指標 | | | その他指標 | |
|-----------|-----|----------------------|-------------------|-----------------------------|---------------------|------------|
| 9/28 | レベル | 病床 使用率 | 重症病床 使用率 | 10万人当たり 新規 感染者数 | 新規 感染者数 今週先週比 | 陽性率 |
| 全道 | 2 | 21.9% (495床) ↓ | 2.2% (3床) ↑ | 361.5人/週 (18740人/週) ↑ | 1.15 ↑ | 32.7% ↓ |
| | 2 | 27.0% (197床) ↓ | 4.1% (2床) ↑ | 390.3人/週 (7652人/週) ↑ | 1.14 ↑ | 58.4% ↑ |
| | 2 | 19.5% (298床) ↓ | 1.1% (1床) ↑ | 344.0人/週 (11088人/週) ↑ | 1.16 ↑ | 25.0% ↓ |
| レベル2 移行指標 | | 20% | 又は 20% | 15人/週 | | |
| レベル3 移行指標 | | 50% | 又は 50% | — | | |

※()は実数。

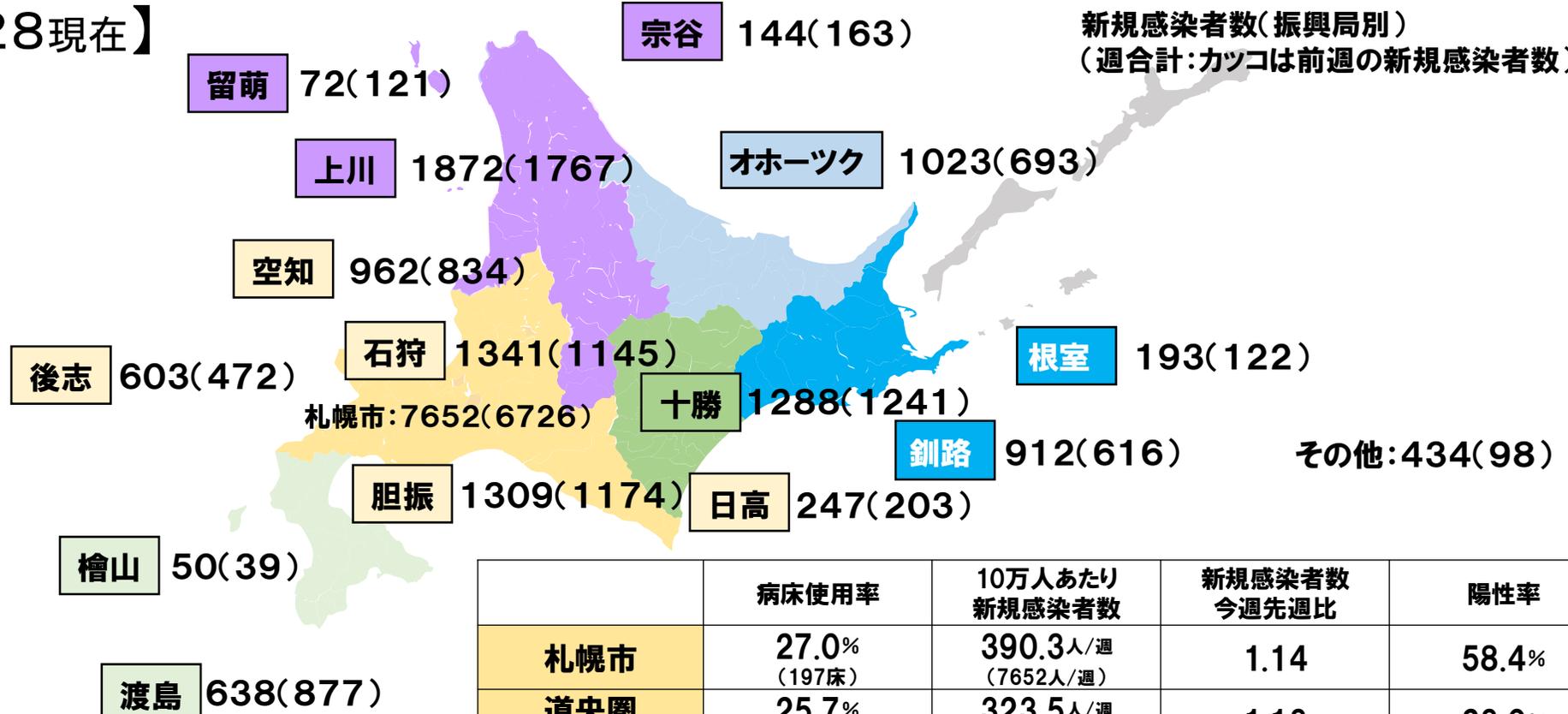
※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

(注)・令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「療養者数」、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。
・レベル分類については、国に対し新たな考え方を示すよう求めており、示されるまでの間は、公表しなくなった指標を除いて運用する。

地域における主な指標の状況

【9/28現在】

新規感染者数(振興局別)
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



| | 病床使用率 | 10万人あたり 新規感染者数 | 新規感染者数 今週先週比 | 陽性率 |
|----------------|-----------------|-----------------------|-----------------|-------|
| 札幌市 | 27.0% (197床) | 390.3人/週 (7652人/週) | 1.14 | 58.4% |
| 道央圏 (札幌市除く) | 25.7% (128床) | 323.5人/週 (4326人/週) | 1.13 | 23.0% |
| 道北圏 | 26.7% (83床) | 359.1人/週 (2088人/週) | 1.02 | 27.6% |
| 道南圏 | 5.6% (13床) | 167.4人/週 (688人/週) | 0.75 | 27.3% |
| 十勝圏 | 23.1% (39床) | 388.1人/週 (1288人/週) | 1.04 | 17.2% |
| オホーツク圏 | 10.5% (13床) | 379.7人/週 (1023人/週) | 1.48 | 22.5% |
| 釧路・根室圏 | 11.4% (22床) | 378.4人/週 (1105人/週) | 1.50 | 33.1% |

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、振興局別(圏域別)の新規感染者数は届出があった医療機関の所在地別となっている。また、「療養者数」、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

総評 ①

【全国の場合】

- 9月26日から、患者の発生届出の対象を65歳以上の方や入院を要する方などに重点化する全数届出の見直しが全国一律で適用された。
- 全国では、新規感染者数、病床使用率いずれも減少傾向が続いている。北海道においては、他の都府県と比較するといずれも減少幅が小さくなってきている。

※参考：9月28日、新規感染者数先週比 東京0.90、大阪0.78、福岡0.62、沖縄0.87（北海道調べ）

【医療提供体制】

- 病床使用率については、21.9%と減少傾向が続いている。また、札幌市についても27.0%と、ここ数日は減少している。重症病床使用率は2.2%と、低い水準で推移している。

【感染状況】

- 新規感染者数は、人口10万人当たりでは361.5人。直近の最多である8月24日から約6割の減少となっているが、減少幅が小さくなってきており、直近では先週比が1を超えている。年代別では、30代以下の割合が引き続き、約6割を占めている。新規感染者数の動向については、全数届出の見直しや三連休が重なったことなどによる影響も含め、慎重にモニタリングをしていく必要がある。

総 評 ②

【今後の対策】

- 「BA.5対策強化宣言」の下、これまで、保健・医療提供体制の充実・確保を図るとともに、道民の皆様や事業者の方々にご理解・ご協力をいただき、基本的な感染防止行動の実践などの取組を進め、新規感染者数、病床使用率いずれも宣言前の水準を下回る状況となった。
- このため、10月1日以降は、宣言は終了した上で、即応病床をフェーズ2に引き下げるとともに、全数届出の見直し直後であることや高い水準にある感染状況を踏まえ、「全数届出の見直しに対応した取組の推進」(スライド②⑧～参照)により、自宅療養者への支援と保健・医療提供体制の強化やワクチン接種体制の整備に取り組み、道民の皆様や事業者の方々にも基本的な感染防止行動の実践などを呼びかけていく。
- 国は、10月11日からの全国旅行支援の実施や水際対策の更なる緩和を決定した。今後、国内外から多くの方が道内を訪れることを見越し、本道に滞在される方へ向けた情報発信などの対応に取り組む。

総 評 ③

- ワクチン接種に関し、北海道ワクチン接種センターについては、特例臨時接種の期間延長や、オミクロン株対応ワクチンの接種開始などを踏まえ、期間を延長して接種を行うこととし、ノババックスワクチンについては、9月30日から予約受付を開始し、10月8日から接種を実施する。また、オミクロン株対応ワクチンについては、10月14日から予約受付を開始し、10月29日から接種を実施する。

入院患者数と病床使用率（全道）

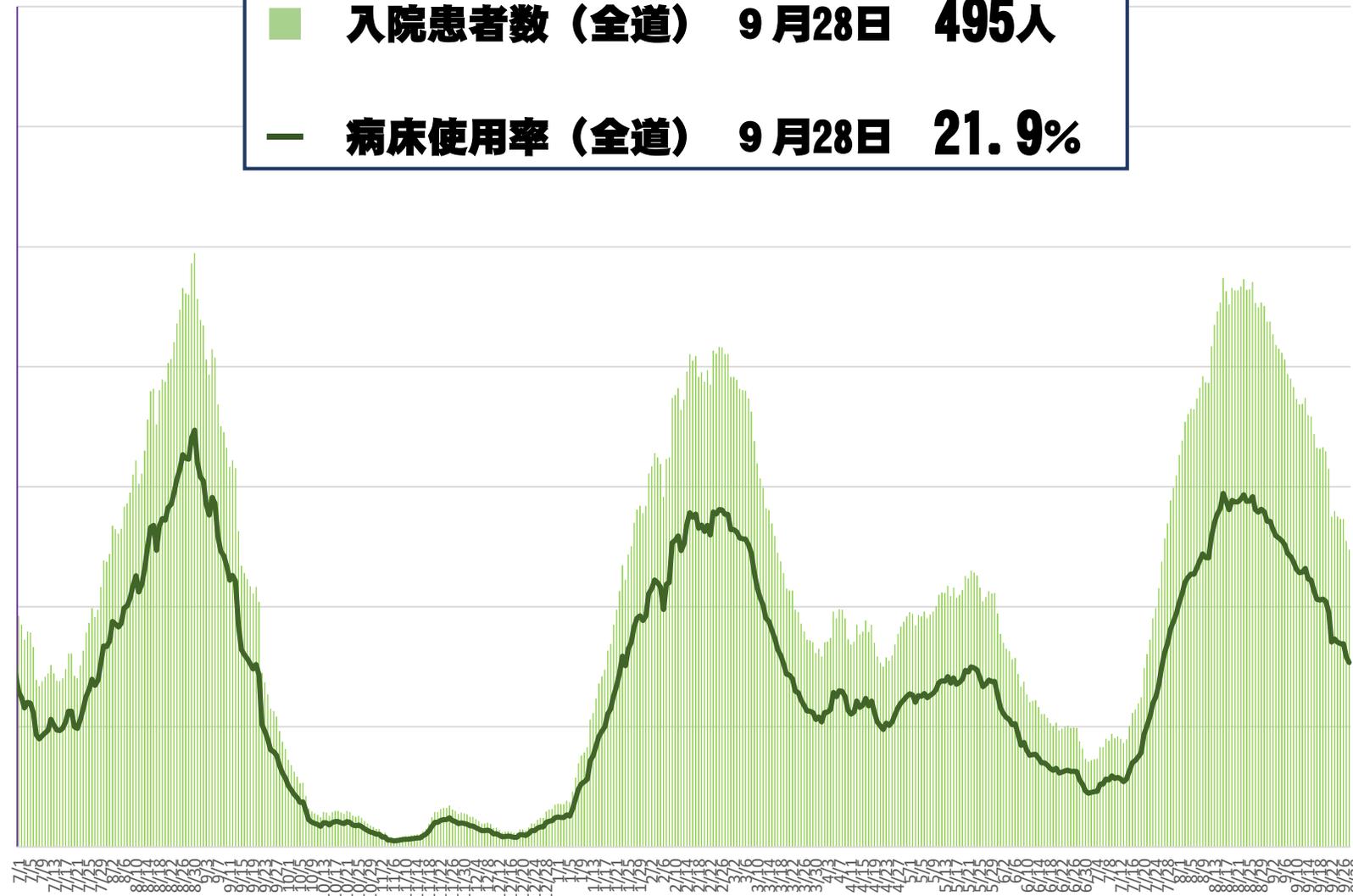
入院患者数（人）

病床使用率

1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0

100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%

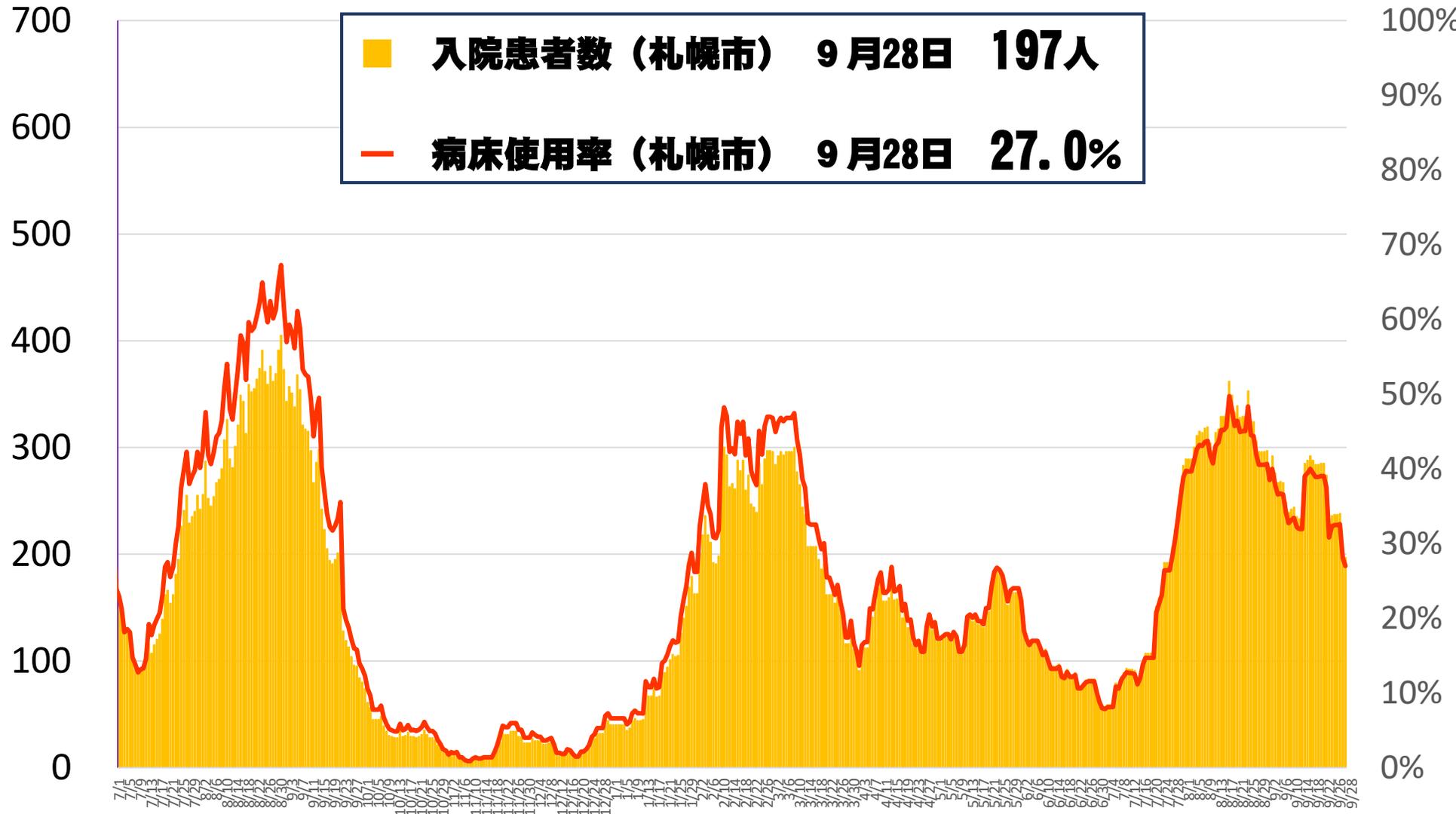
■ 入院患者数（全道） 9月28日 495人
— 病床使用率（全道） 9月28日 21.9%



入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

入院患者数（人）

800

700

600

500

400

300

200

100

0

■ **入院患者数（札幌市を除く地域）** 9月28日 **298人**

— **病床使用率（札幌市を除く地域）** 9月28日 **19.5%**

病床使用率

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%

7/11 7/12 7/13 7/14 7/15 7/16 7/17 7/18 7/19 7/20 7/21 7/22 7/23 7/24 7/25 7/26 7/27 7/28 7/29 7/30 7/31 8/1 8/2 8/3 8/4 8/5 8/6 8/7 8/8 8/9 8/10 8/11 8/12 8/13 8/14 8/15 8/16 8/17 8/18 8/19 8/20 8/21 8/22 8/23 8/24 8/25 8/26 8/27 8/28 8/29 8/30 8/31 9/1 9/2 9/3 9/4 9/5 9/6 9/7 9/8 9/9 9/10 9/11 9/12 9/13 9/14 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31

重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

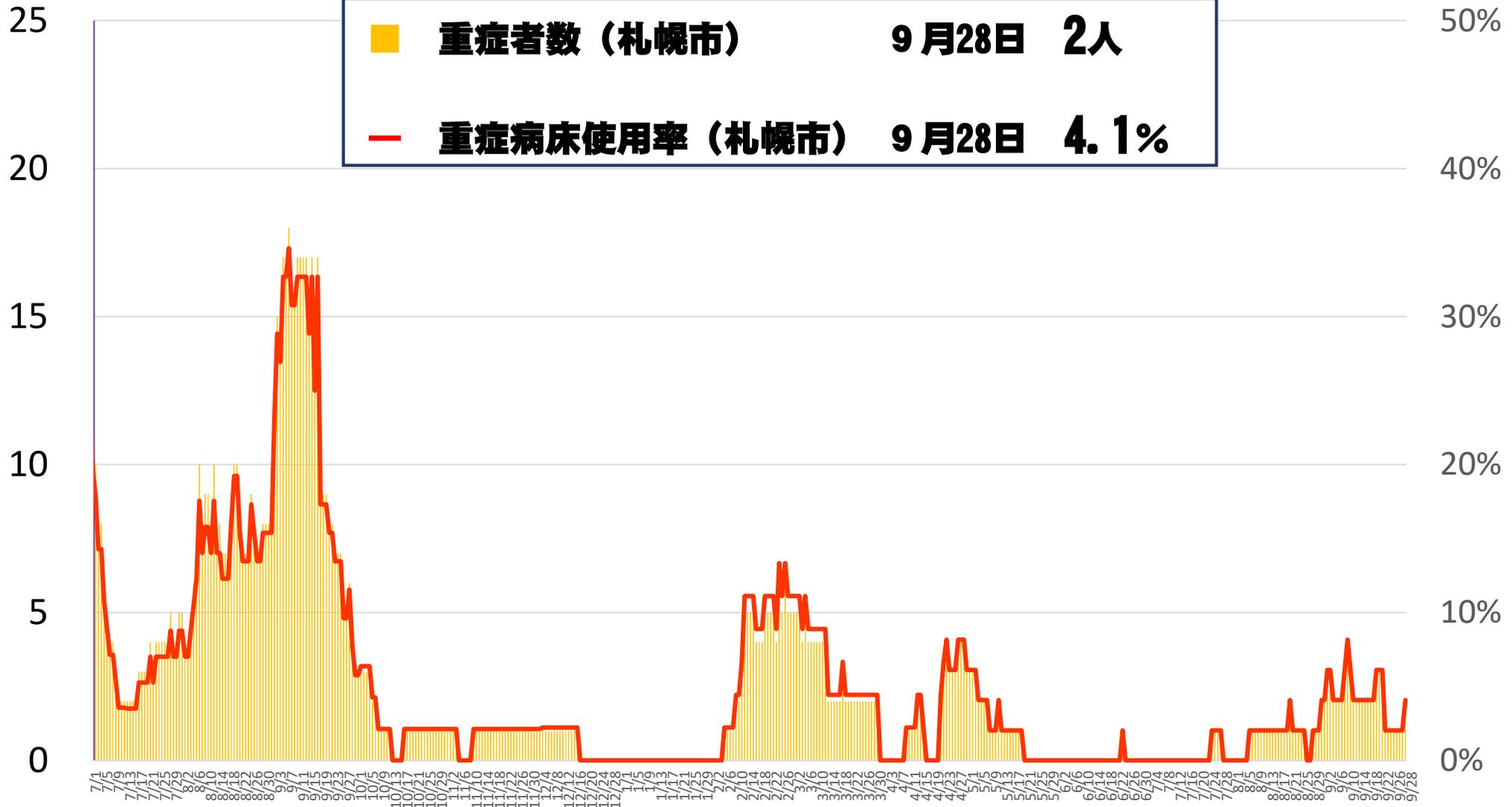
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

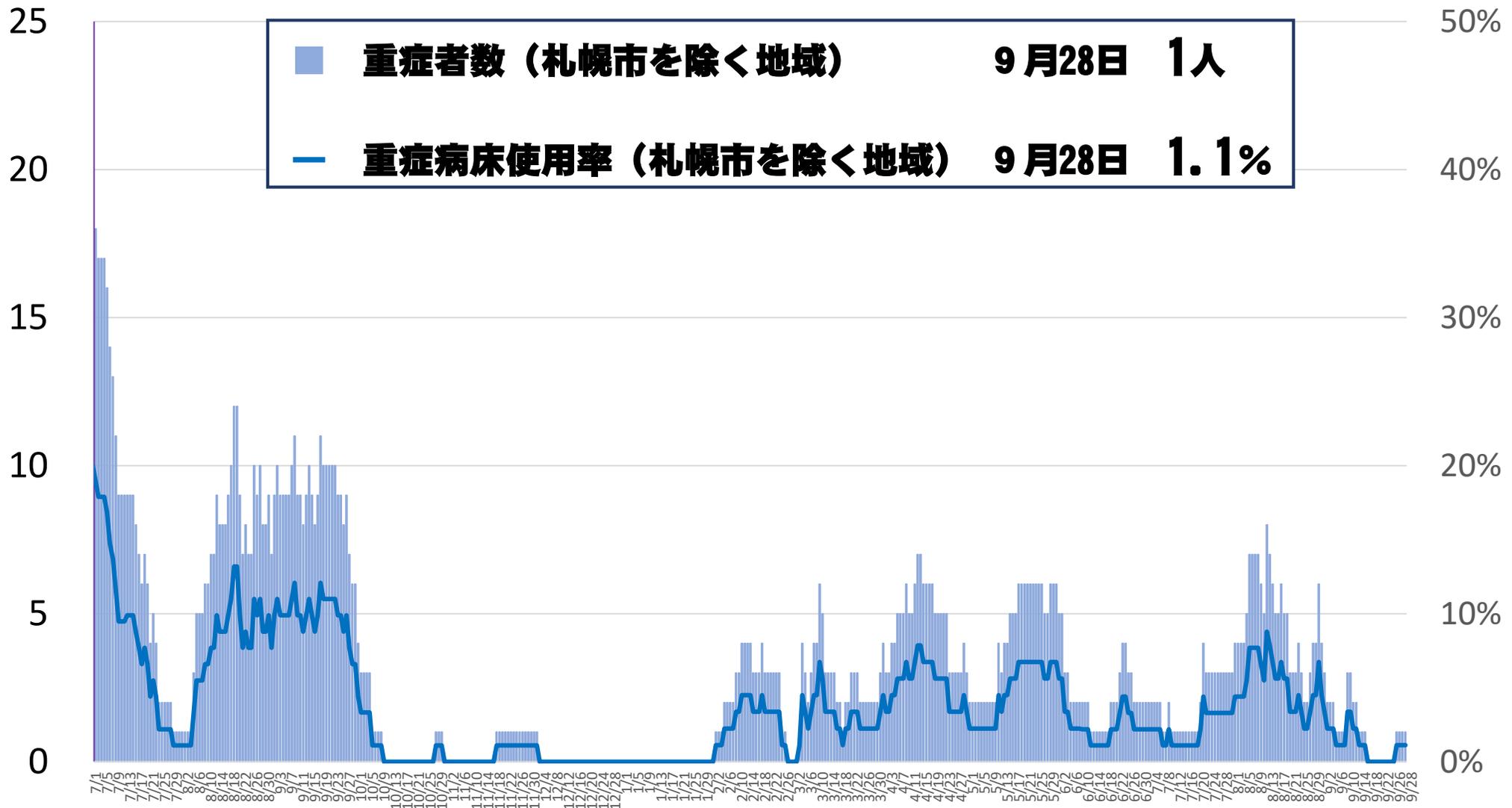
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

病床使用率



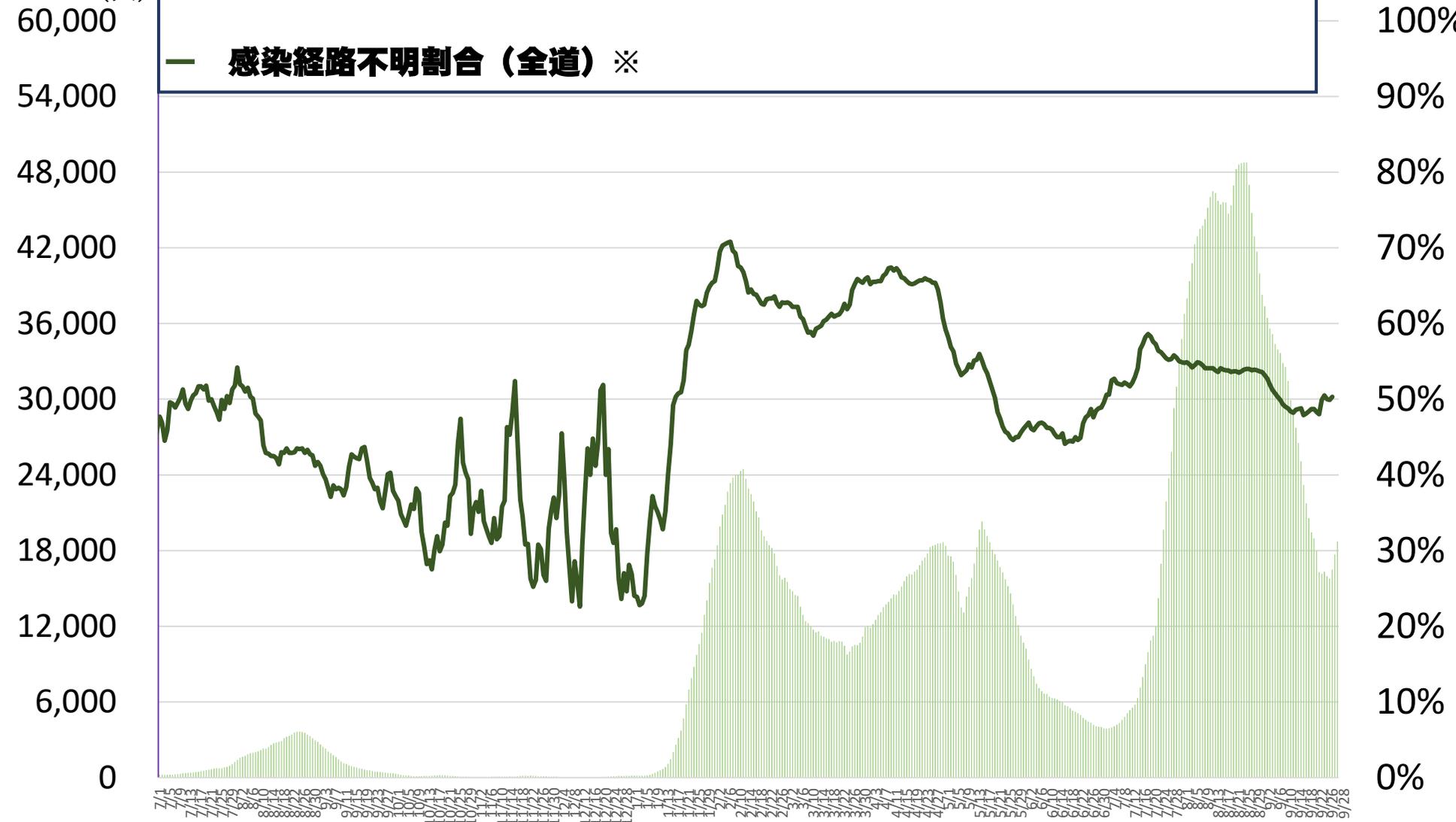
新規感染者数（全道）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■ **新規感染者数（全道）** 9月28日 **18,740人** (10万人あたり**361.5人**)

— **感染経路不明割合（全道）※**

感染経路不明割合
(7日間平均)



※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

新規感染者数（札幌市）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

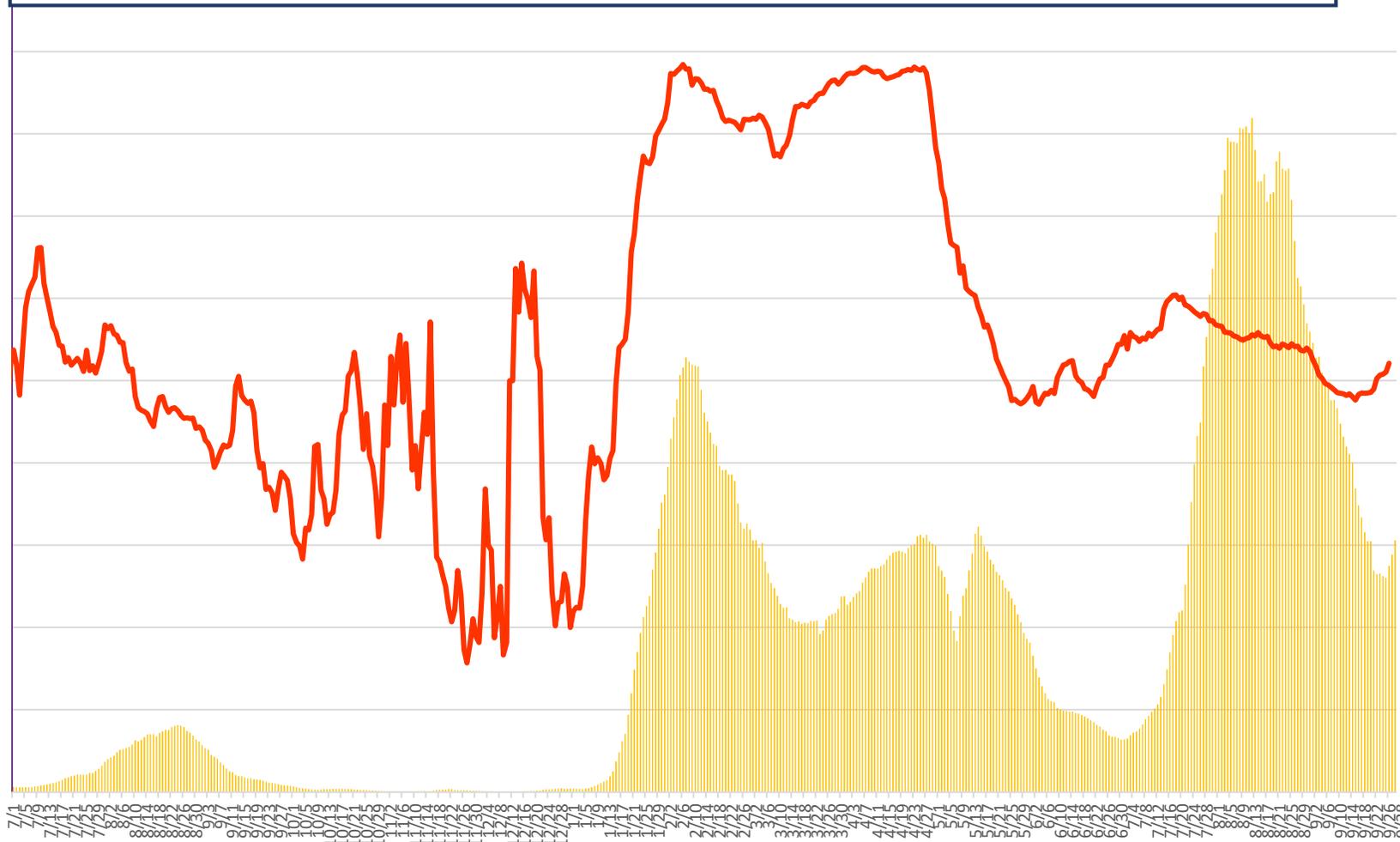
■ **新規感染者数（札幌市） 9月28日 7,652人（10万人あたり390.3人）**

— **感染経路不明割合（札幌市）※**

感染経路不明割合
(7日間平均)

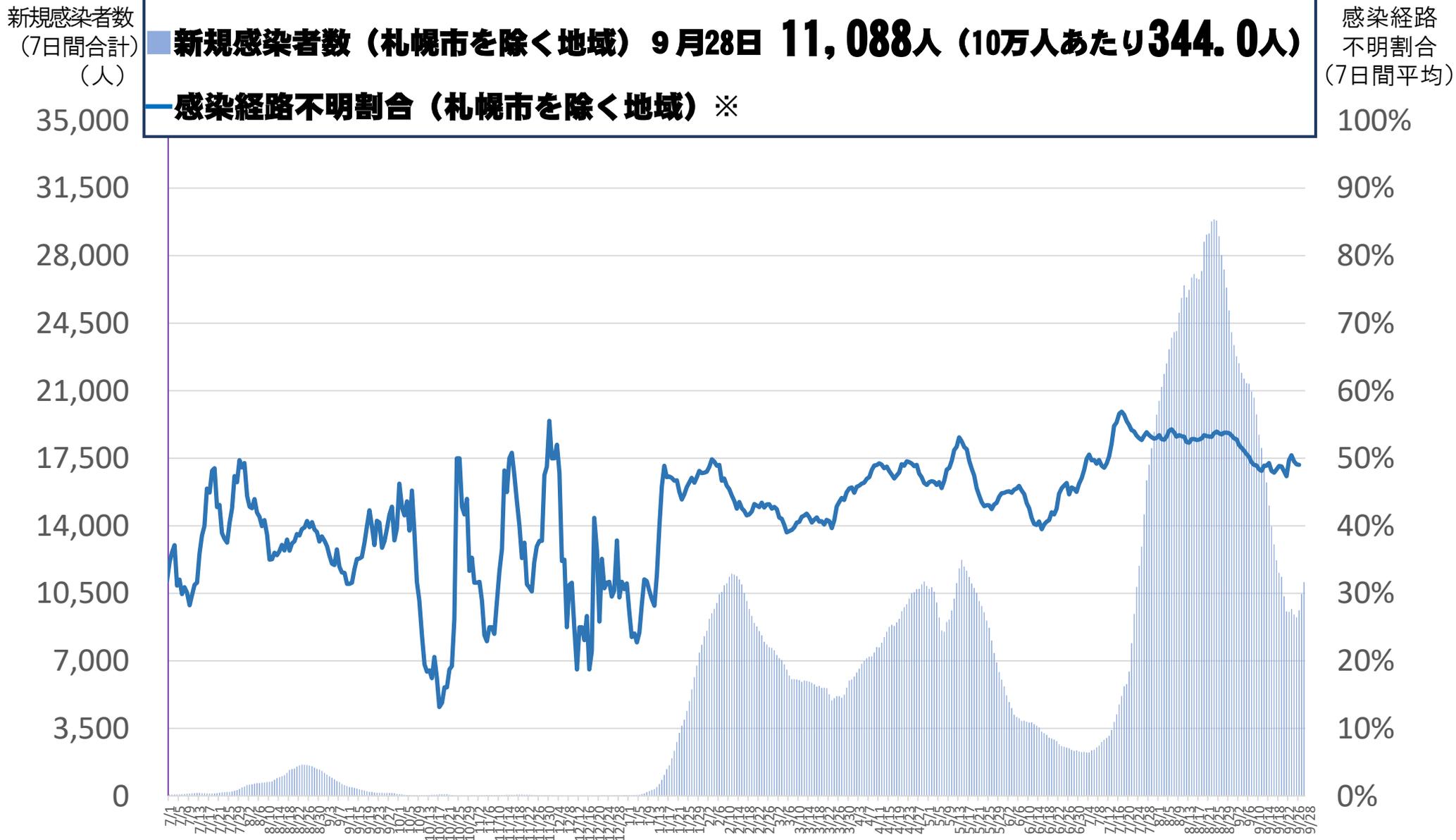
25,000
22,500
20,000
17,500
15,000
12,500
10,000
7,500
5,000
2,500
0

100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%



※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

新規感染者数（札幌市を除く地域）



※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

検査数と陽性率（全道）

検査数（人）
（7日間合計）

陽性率
（7日間平均）

100,000
90,000
80,000
70,000
60,000
50,000
40,000
30,000
20,000
10,000
0

■ **検査数（全道）** 9月28日 **57,377人**
— **陽性率（全道）** 9月28日 **32.7%**

100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%

2023年9月1日 2023年9月2日 2023年9月3日 2023年9月4日 2023年9月5日 2023年9月6日 2023年9月7日 2023年9月8日 2023年9月9日 2023年9月10日 2023年9月11日 2023年9月12日 2023年9月13日 2023年9月14日 2023年9月15日 2023年9月16日 2023年9月17日 2023年9月18日 2023年9月19日 2023年9月20日 2023年9月21日 2023年9月22日 2023年9月23日 2023年9月24日 2023年9月25日 2023年9月26日 2023年9月27日 2023年9月28日 2023年9月29日 2023年9月30日 2023年10月1日 2023年10月2日 2023年10月3日 2023年10月4日 2023年10月5日 2023年10月6日 2023年10月7日 2023年10月8日 2023年10月9日 2023年10月10日 2023年10月11日 2023年10月12日 2023年10月13日 2023年10月14日 2023年10月15日 2023年10月16日 2023年10月17日 2023年10月18日 2023年10月19日 2023年10月20日 2023年10月21日 2023年10月22日 2023年10月23日 2023年10月24日 2023年10月25日 2023年10月26日 2023年10月27日 2023年10月28日 2023年10月29日 2023年10月30日 2023年10月31日 2023年11月1日 2023年11月2日 2023年11月3日 2023年11月4日 2023年11月5日 2023年11月6日 2023年11月7日 2023年11月8日 2023年11月9日 2023年11月10日 2023年11月11日 2023年11月12日 2023年11月13日 2023年11月14日 2023年11月15日 2023年11月16日 2023年11月17日 2023年11月18日 2023年11月19日 2023年11月20日 2023年11月21日 2023年11月22日 2023年11月23日 2023年11月24日 2023年11月25日 2023年11月26日 2023年11月27日 2023年11月28日 2023年11月29日 2023年11月30日 2023年12月1日 2023年12月2日 2023年12月3日 2023年12月4日 2023年12月5日 2023年12月6日 2023年12月7日 2023年12月8日 2023年12月9日 2023年12月10日 2023年12月11日 2023年12月12日 2023年12月13日 2023年12月14日 2023年12月15日 2023年12月16日 2023年12月17日 2023年12月18日 2023年12月19日 2023年12月20日 2023年12月21日 2023年12月22日 2023年12月23日 2023年12月24日 2023年12月25日 2023年12月26日 2023年12月27日 2023年12月28日 2023年12月29日 2023年12月30日 2023年12月31日

検査数と陽性率（札幌市）

検査数(人)
(7日間合計)

陽性率
(7日間平均)

50,000

45,000

40,000

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

■ **検査数（札幌市） 9月28日 13,092人**
— **陽性率（札幌市） 9月28日 58.4%**

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

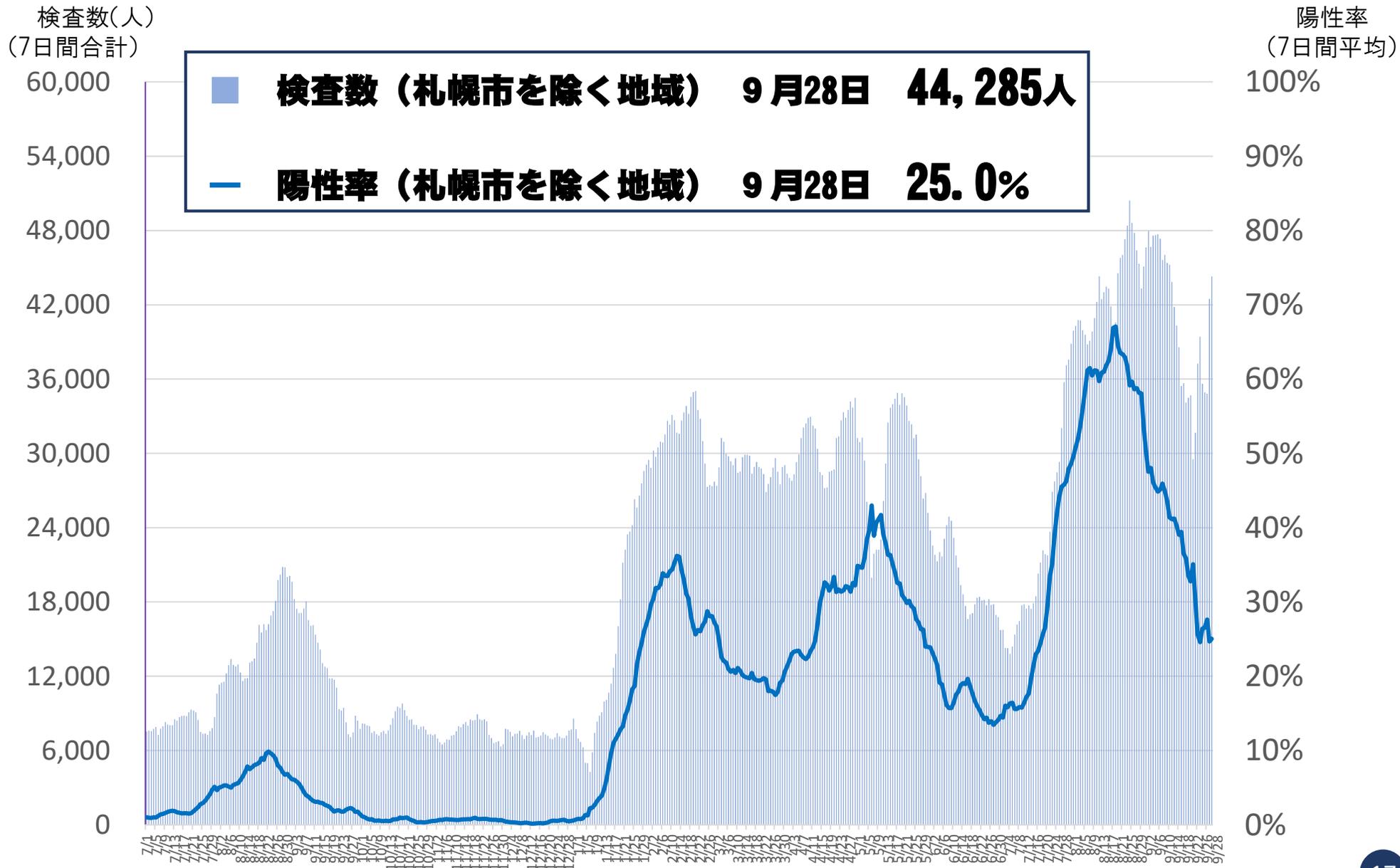
20%

10%

0%

2023年9月1日 2023年9月28日

検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



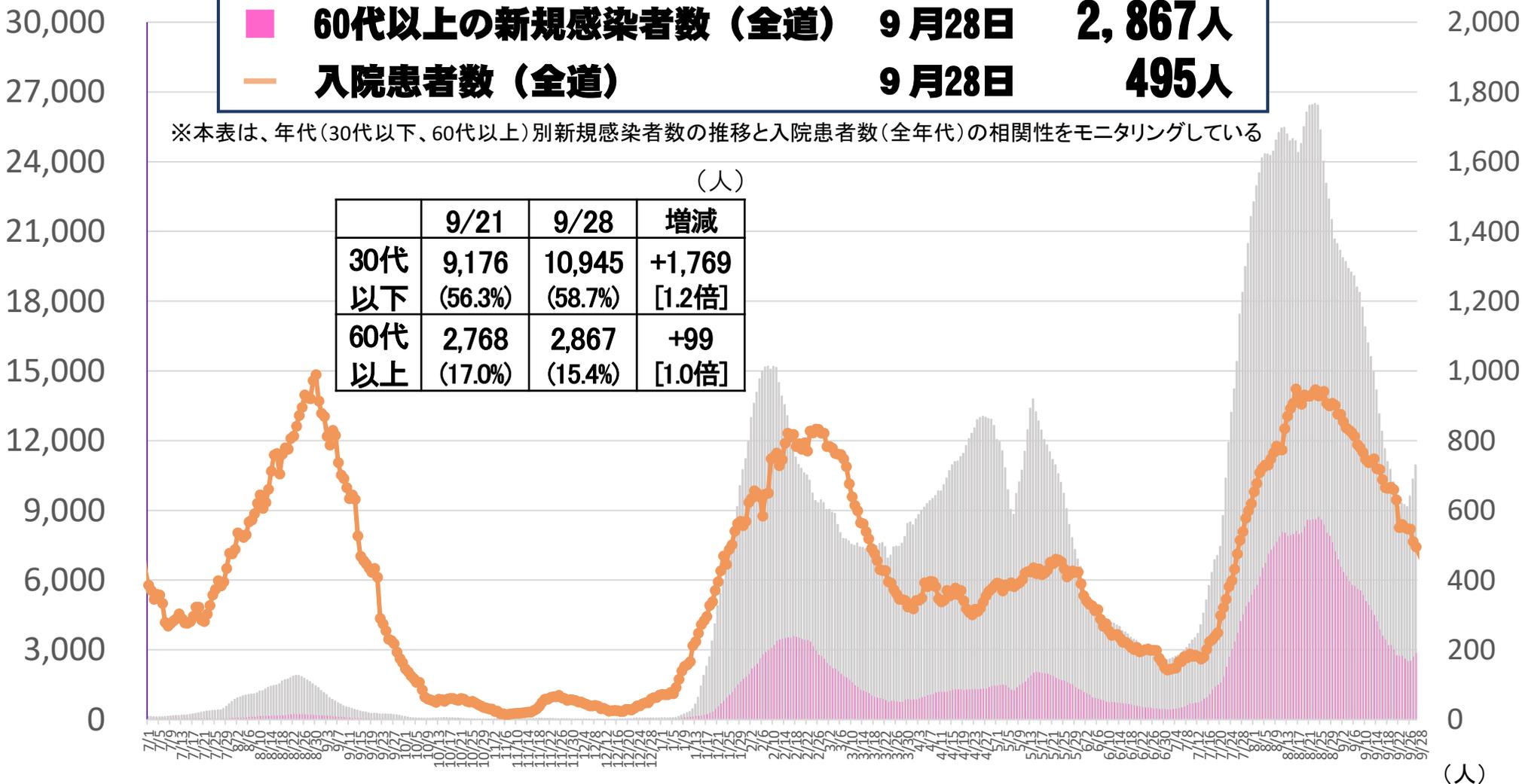
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)
(7日間合計)

入院患者数
(人)

■ **30代以下の新規感染者数(全道)** 9月28日 **10,945人**
■ **60代以上の新規感染者数(全道)** 9月28日 **2,867人**
— **入院患者数(全道)** 9月28日 **495人**

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

(参考)

| | 9/21 | 9/28 | 増減 |
|-----|-------|-------|-------------|
| 10代 | 2,303 | 2,859 | +556 [1.2倍] |

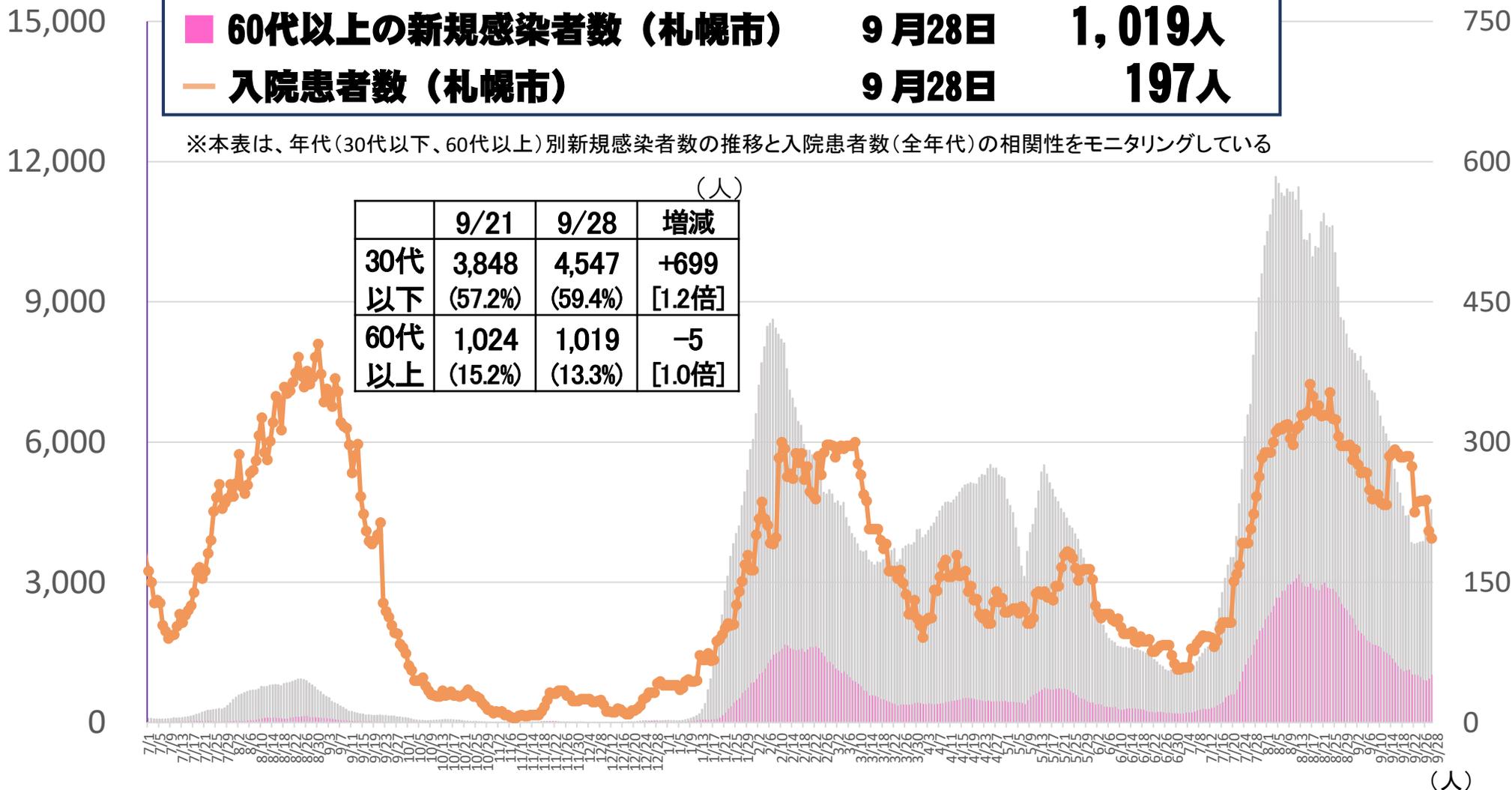
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

| | | |
|----------------------|-------|--------|
| ■ 30代以下の新規感染者数 (札幌市) | 9月28日 | 4,547人 |
| ■ 60代以上の新規感染者数 (札幌市) | 9月28日 | 1,019人 |
| — 入院患者数 (札幌市) | 9月28日 | 197人 |

入院患者数
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

(参考)

| | 9/21 | 9/28 | 増減 |
|-----|------|-------|-------------|
| 10代 | 891 | 1,097 | +206 [1.2倍] |

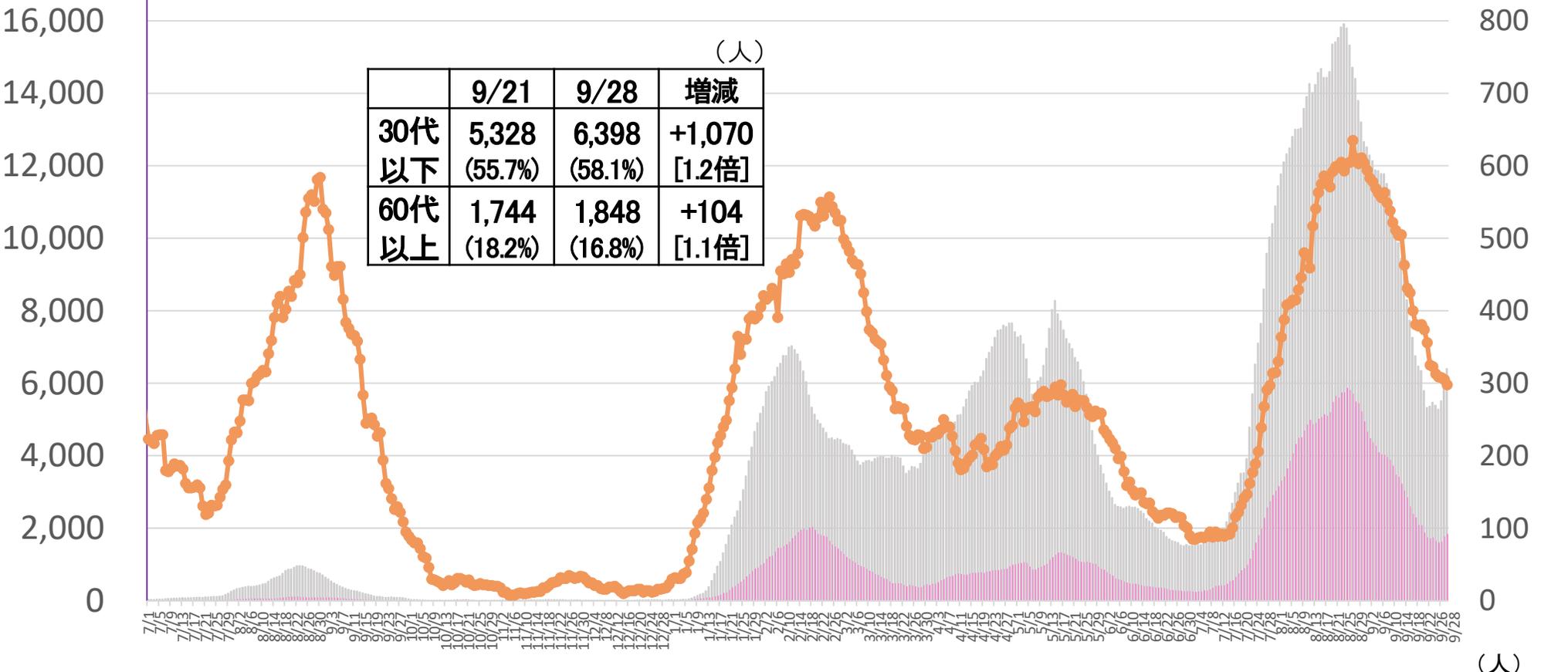
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

入院患者数
(人)

| | | |
|---------------------------|-------|---------------|
| ■ 30代以下の新規感染者数 (札幌市を除く地域) | 9月28日 | 6,398人 |
| ■ 60代以上の新規感染者数 (札幌市を除く地域) | 9月28日 | 1,848人 |
| — 入院患者数 (札幌市を除く地域) | 9月28日 | 298人 |

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



| | 9/21 | 9/28 | 増減 |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 30代以下 | 5,328 (55.7%) | 6,398 (58.1%) | +1,070 [1.2倍] |
| 60代以上 | 1,744 (18.2%) | 1,848 (16.8%) | +104 [1.1倍] |

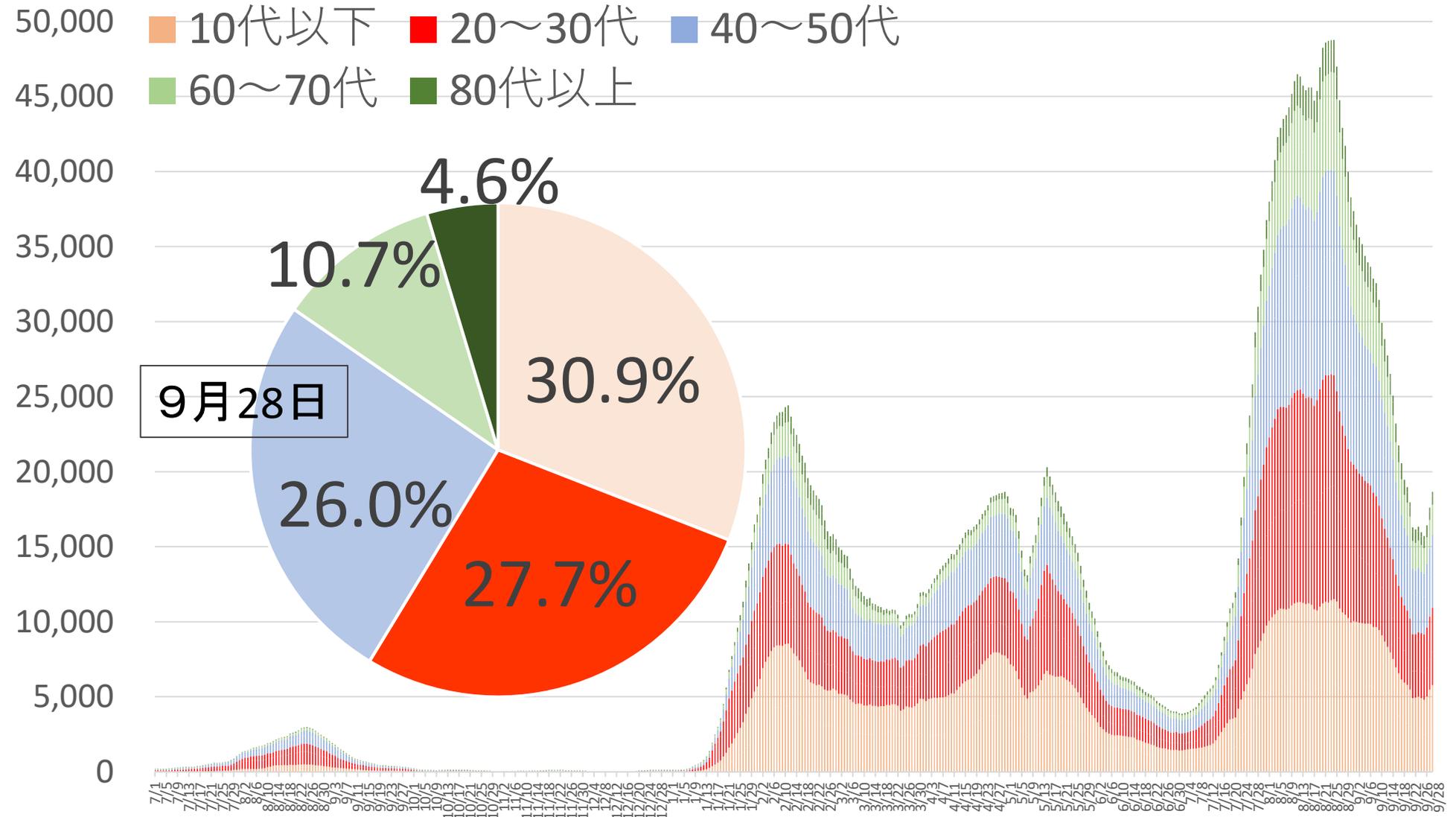
(参考)

| | 9/21 | 9/28 | 増減 |
|-----|-------|-------|-------------|
| 10代 | 1,412 | 1,762 | +350 [1.2倍] |

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

| | 9/8～14 | | | 9/15～21 | | | 9/22～28 | | |
|----------|--------|------|------|---------|------|------|---------|------|------|
| | 合 計 | | | 合 計 | | | 合 計 | | |
| | | 医療施設 | 福祉施設 | | 医療施設 | 福祉施設 | | 医療施設 | 福祉施設 |
| 全 道 | 67件 | 15件 | 52件 | 41件 | 7件 | 34件 | 43件 | 9件 | 34件 |
| 札幌市 | 22件 | 1件 | 21件 | 11件 | — | 11件 | 6件 | — | 6件 |
| 札幌市を除く地域 | 45件 | 14件 | 31件 | 30件 | 7件 | 23件 | 37件 | 9件 | 28件 |

※令和4年9月26日以降、集団感染については、発生時以降の増加人数を公表していないため、件数のみを掲載している。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。9/27現在)

<3回目接種の状況>

| 区分 | 3回目 | |
|---------|------------|-------|
| | 接種者数 | 接種率 |
| 北海道 | 3,509,170 | 67.7% |
| うち65歳以上 | 1,517,102 | 90.6% |
| (参考) 全国 | 82,278,214 | 65.3% |
| うち65歳以上 | 32,526,795 | 90.5% |

<4回目接種の状況>

| 区分 | 4回目 | |
|---------|------------|-------|
| | 接種者数 | 接種率 |
| 北海道 | 1,602,171 | — |
| うち60歳以上 | 1,383,683 | 68.8% |
| (参考) 全国 | 34,064,408 | — |
| うち60歳以上 | 30,003,884 | 69.3% |

<1・2回目接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む) >

| 区分 | 1回目 | | 2回目 | |
|---------|-------------|-------|-------------|-------|
| | 接種者数 | 接種率 | 接種者数 | 接種率 |
| 北海道 | 4,336,839 | 83.7% | 4,274,971 | 82.5% |
| うち小児 | 59,858 | 22.3% | 56,410 | 21.0% |
| (参考) 全国 | 104,210,433 | 82.8% | 102,825,911 | 81.7% |
| うち小児 | 1,472,582 | 20.1% | 1,387,940 | 19.0% |

※接種率は令和4年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の場合接種率は含まない)。

また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

2 北海道ワクチン接種センター(実績)

- m-RNAワクチンにアレルギーがある方等のノババックスワクチンの接種機会を確保するため、また、追加接種(3・4回目)にかかる市町村の取組を支援し接種の促進を図るため、6月5日(日)から9月25日(日)の土・日・祝日に運営してきた。この間の、接種実績は、次のとおり。

<ノババックスワクチン:6/5~9/25(17日間)実績>

| 区分 | 6月計 | 7月計 | 8月計 | 9月計 | 合計 | 構成比 |
|------|-----|-----|-----|-----|-------|--------|
| 接種実績 | 419 | 806 | 920 | 437 | 2,582 | 100.0% |
| 1回目 | 185 | 217 | 175 | 28 | 605 | 23.4% |
| 2回目 | 55 | 167 | 187 | 170 | 579 | 22.4% |
| 3回目 | 179 | 422 | 558 | 239 | 1,398 | 54.2% |

※札幌市ほか、57市町村(江別市、北広島市など)の住民に接種を実施。

<追加接種(モデルナワクチン):7/2~8/27(10日間)実績>

| 区分 | 7月計 | 8月計 | 合計 | 構成比 |
|------|-----|-------|-------|--------|
| 接種実績 | 861 | 1,332 | 2,193 | 100.0% |
| 3回目 | 118 | 195 | 313 | 14.3% |
| 4回目 | 743 | 1,137 | 1,880 | 85.7% |

※札幌市ほか、83市町村(江別市、北広島市など)の住民に接種を実施。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 北海道ワクチン接種センター(今後の体制)

- 国から、ワクチン接種に関する新たな方針が示されたことから、ワクチン接種センターの設置期間を延長し、引き続き、ノババックスワクチンの接種機会を確保するとともに、オミクロン株対応ワクチンについても、接種体制を整備する。

| | | | |
|--------|---|-----|---|
| 接種会場 | ホテルエミシア札幌(札幌市厚別区厚別中央2条5丁目) | | |
| 使用ワクチン | ノババックスワクチン | | オミクロン株対応ワクチン(2価) 調整中(決定後別途お示しする) |
| 対応接種回数 | 1回目 | 2回目 | 3回目 |
| 対象年齢 | 12歳以上 | | 18歳以上 |
| 接種券 | 道内の市町村が発行した1～3回目用の接種券 | | 道内の市町村が発行した ◆3・4回目用の接種券 ◆オミクロン株対応ワクチン用接種券 |
| 実施期間 | 令和4年10月8日(土)～12月18日(日) の延べ15日間 | | 令和4年10月29日(土)～12月17日(土) 延べ10日間 |
| 接種体制 | 1日当たり、240名 | | 1日当たり、360名 |
| | 協力機関:北海道医師会、札幌医科大学、北海道薬剤師会、北海道看護協会等 | | |
| 予約期間 | 令和4年9月30日(金)から | | 令和4年10月14日(金)から |
| 予約受付 | WEB:道のホームページからアクセス 電話:050-3851-0181(専用コールセンター) | | |

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

4 オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン(接種体制等)

- オミクロン株対応ワクチンの接種については、現行の4回目接種対象者で、未接種の方等から順次実施。道としても、円滑な実施に向け、市町村と連携し取り組む。

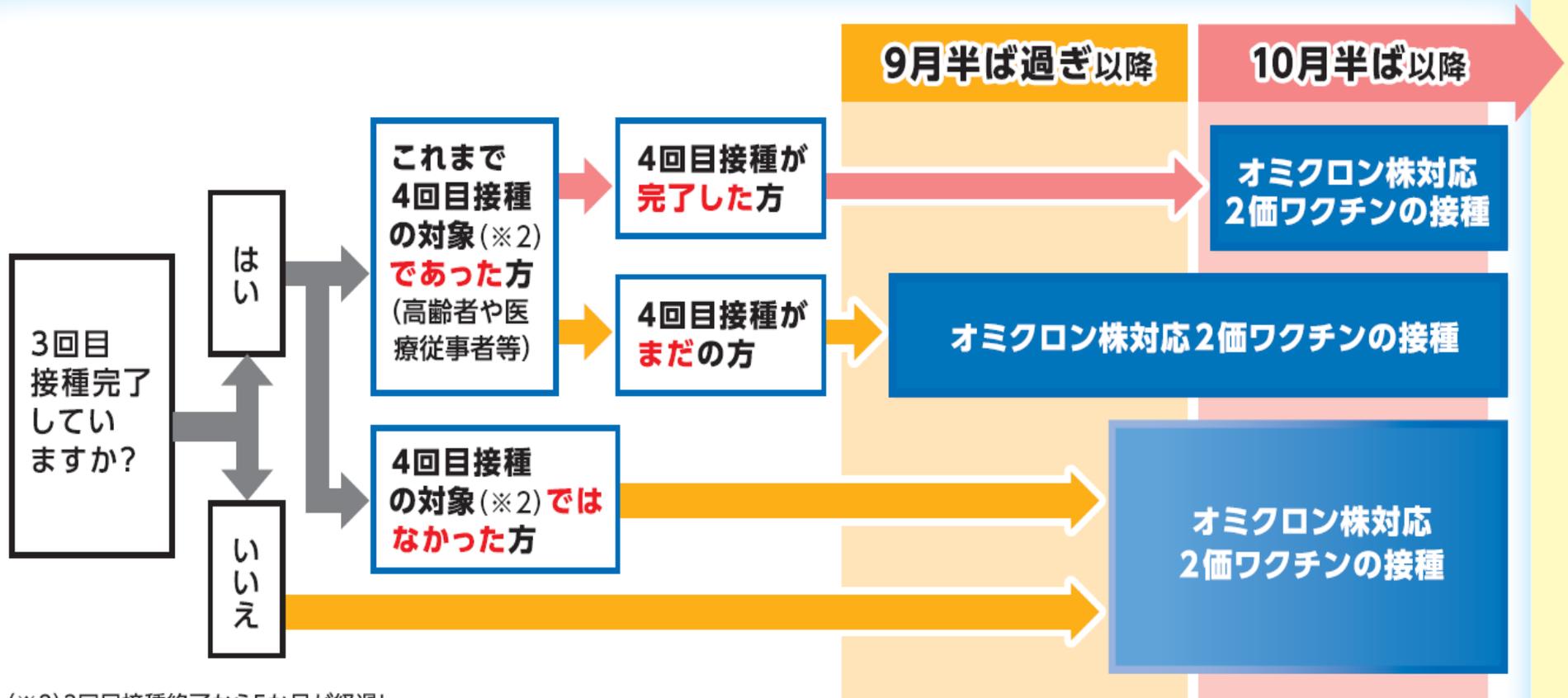
| 区分 | 内容 |
|----------|---|
| 接種の目的 | 重症化予防はもとより、発症予防、感染予防を目的 |
| 接種対象者 | 初回接種を完了した12歳以上の全ての方 |
| 接種の時期 | 令和4年9月20日(火)～令和5年3月31日(金) |
| 接種の順位 | ① 現行の4回目接種対象者で、未接種の方 ② ①の一定の完了が見込まれた市町村は、他の初回接種終了者(※) (※)接種の実施順は、社会機能を維持するために必要な事業の従事者や年代順など、 <u>地域の実情に応じて自治体が判断</u> |
| 接種方法 | オミクロン株対応ワクチン接種は <u>一人1回の実施</u> |
| 交互接種 | 前回の接種時に用いたワクチンの種類に関わらず、ファイザー社又はモデルナ社のオミクロン株対応ワクチンによる追加接種を行う。 |
| 配送スケジュール | 当面の割り当て分は、9月19日の週から10月中旬にかけて各市町村へ配送 |

- 国は、従来ワクチンによる接種と同様、地域における負担の軽減を図りつつ、オミクロン株対応ワクチン接種を推進するため、職域接種(学校等を含む)を実施。10月24日の週以降ワクチン配送予定。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

<参考資料> オミクロン株に対応した2価ワクチンの接種開始時期

接種対象: 初回接種(1・2回目接種)が完了している方



(※2) 3回目接種終了から5か月が経過し、

①60歳以上の方 ②18歳以上で基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方 ③医療従事者等及び高齢者施設等の従事者など

全数届出の見直しに対応した取組の推進

令和4年10月1日 北海道

考え方

- ・ 全数届出の見直しに対応した療養者の支援など、新たな取組の推進
- ・ 感染レベルの一層の引下げと医療への負荷の低減
- ・ 全国旅行支援の実施や水際対策の緩和による道内滞在者の増加を見越した対応

自宅療養者への支援と保健・医療提供体制の強化

道

- 体調悪化時の健康相談を担う「陽性者健康サポートセンター」等の機能発揮に向けた利用の普及と自宅療養者へのサポートの強化
- 重症化リスクのある高齢者等について症状の迅速な把握等により適切に医療に繋げるなど保健所を中心とした地域の対応力の強化
- 診療・検査医療機関の拡充など保健・医療提供体制の強化
- 道内滞在者の増加に対応した関係団体との連携による情報の発信

ワクチン接種体制の整備

道

- ワクチン接種を希望される方が円滑に接種できるよう市町村の取組を支援
- 「北海道ワクチン接種センター」の設置期間を延長し、ノババックスワクチンとオミクロン株対応ワクチン接種を実施するほか、国が推進する職域接種について情報共有など必要な取組を実施

基本的な感染防止行動(3つの行動)の実践とワクチンの接種

道民等

日常生活

- 三密回避、人との距離確保、手指消毒、マスク着用、換気を徹底
- 高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が基本的な感染防止行動を徹底

飲食

- 短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用。特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底

検査

- 無症状で感染に不安を感じる時は、ワクチン接種の有無にかかわらず検査
- 有症状で高齢者など重症化リスクが高く、診察を希望する場合は、かかりつけ医 または「健康相談センター」に連絡
- 有症状・軽症で重症化リスクが低く、自己検査を希望する場合は、「陽性者登録センター」に連絡

ワクチン

- 接種できる時期が来た際、早期のワクチン接種を積極的に検討

感染対策の徹底と社会経済活動の両立

事業者

- 事業継続計画(BCP)の策定、点検など、事業継続に支障が起きないための必要な取組を実施
- 人が集まる場所での適切な換気や入場者の整理など感染対策を徹底
- 道の事業展開を通じた事業者と利用者双方による感染拡大防止の取組の普及・定着
- 道内滞在者の増加に対応した観光事業者等による新たな取組の周知

道民の皆様、事業者の方々へのお願い

| | |
|------------------------|--|
| 道民 道内に滞在される方 | <ul style="list-style-type: none">◆三密回避、人との距離確保、手指消毒、マスク着用、換気を徹底◆高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が基本的な感染防止行動を徹底◆混雑している場所や感染リスクの高い場所はできる限り避けて行動。特に重症化リスクの高い方、そうした方と会う方の双方が慎重に行動◆他の都府県への移動に際しては、基本的な対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控える◆感染した場合に備え、解熱剤や少なくとも3日間程度の食料等を用意◆救急外来及び救急車の利用は、必要な場合に限る◆飲食では、短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用。特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底◆北海道飲食店感染防止対策認証店等を利用し、飲食店等の感染防止対策に協力◆重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方に会う際には、事前に検査を受け、陰性を確認◆感染を疑う症状のない場合であって、感染に不安を感じる時は、ワクチン接種の有無にかかわらず、検査を受ける<ul style="list-style-type: none">・感染を疑う症状のある場合であって、診察の希望のある方、65歳以上の方、基礎疾患のある方、妊娠している方などは、かかりつけ医に連絡。かかりつけ医がない場合は「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」に連絡・感染を疑う症状のある場合であって、65歳未満で症状が軽く、自己検査を希望する方などは、「北海道陽性者登録センター」に連絡し、自己検査を実施◆接種できる時期が来た際、早期のワクチン接種を積極的に検討 |
| 高齢者施設等 | <ul style="list-style-type: none">◆高齢者等と面会する際は、オンライン面会を実施するなど「介護現場における感染対策の手引き」等に基づく対応を徹底するとともに、保健所をはじめ道・市町村の関係部局と連携し、感染管理や医療に関する支援体制をより一層確保◆感染状況に応じ職員の頻回検査を行うとともに、体調管理を徹底し、体調が悪い場合には休暇を取得できる環境を確保◆感染の発生に備えた研修を実施するとともに、希望する職員のワクチン接種等が進むよう配慮 |
| 学校 | <ul style="list-style-type: none">◆衛生管理マニュアルに基づき、学校教育活動等における感染防止対策を徹底し、それでもなお感染リスクが高い活動は、実施を慎重に検討◆宿泊を伴う教育活動は、感染防止対策を徹底するほか、保護者の意向や旅行先の受入の可否を確認した上で実施◆部活動は、健康状態の多重チェックなど、感染防止対策を徹底し、これによりがたい場合は休止。また、対外試合等は、各団体等のガイドラインに基づき、移動・更衣等の場面も含め対策を徹底◆感染状況に応じた教職員の頻回検査等を行うとともに、希望する教職員のワクチン接種等が進むよう配慮◆大学、専門学校等では、感染防止と面接授業・オンライン授業の効果的実施等による学修機会の確保の両立に向けて適切に対応。また、学外活動等に係る感染防止対策や学生等への注意喚起を徹底 |

| | |
|-------------|--|
| 保育所等 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 保育所における感染症対策ガイドライン等に基づき、基本的対策を徹底するとともに、発熱等の症状がある児童の登園自粛等を徹底 ◆ 感染状況に応じ職員の頻回検査を行うとともに、体調管理を徹底し、体調が悪い場合には休暇を取得できる環境を確保 ◆ 感染の発生に備えた研修を実施するとともに、希望する職員のワクチン接種等が進むよう配慮 |
| 事業者 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業継続計画(BCP)の策定、点検など、事業継続に支障が起きないための必要な取組を実施 ◆ 業種別ガイドラインの遵守 ◆ 人が集まる場所での適切な換気や入場者の整理など感染対策を徹底 ◆ 道の事業展開を通じた事業者と利用者双方による感染拡大防止の取組の普及・定着 ◆ 在宅勤務(テレワーク)等の取組の推進 ◆ 道内滞在者の増加に対応した観光事業者等による新たな取組の周知 |
| 飲食店等 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 感染防止対策チェックリスト項目を遵守 ◆ 北海道飲食店感染防止対策認証制度(第三者認証制度)の認証の取得 |

イベントの開催

| 感染防止安全計画 | 人数上限 | 収容率 | |
|----------|--------|-----------------|------------------------------------|
| | | 策定なし | 5,000人又は 収容定員50%以内の いずれか大きい方 |
| 策定あり | 収容定員まで | 100%以内(大声なしが前提) | |

※人数上限は、人数上限と収容率でどちらか小さい方を限度(両方の条件を満たすことが必要)

※大声とは、「観客等が通常よりも大きな声量で反復・継続的に声を発すること」で、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントが大声ありに該当

※同一イベントにおいて、「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合の収容率の上限は、それぞれ、50%(大声あり)・100%(大声なし)とする

※感染防止安全計画では、イベント開催時の必要な感染防止策を着実に実行するため、イベントごとに具体的な感染防止策の内容を記載(参加人数が5,000人超であって収容率50%超のイベントを対象とし、イベント開催の2週間前までの提出)

※イベントの開催制限に係る詳しい内容については、道ホームページをご覧ください

感染者への支援の流れが変わります

札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住まいの方は対応が異なります。各市ホームページをご覧ください。

ご高齢や重症化しやすい方々に適切な医療の提供を行うため

症状が軽い方は、ご自身の健康管理による自宅療養を基本とし、体調が悪化した場合は、「陽性者健康サポートセンター」へご相談願います。

・陽性となった方
・検査を受けたい方 をご案内します。
詳細は、北海道コロナチャットボットへ！



感染を疑う症状がある・・・

65歳未満で症状が軽く、自己検査を希望される方など

65歳以上の方や基礎疾患のある方、妊娠している方、その他受診を希望される方など

抗原検査キットによる自己検査

検査キットのお申し込みはWebで
お願いします

後志・胆振・日高・渡島・檜山地域の方



その他の地域の方



又は 自費購入 ※キットは、体外診断用医薬品(国承認)

※陽性者登録センターお問い合わせはこちら

後志・胆振・日高・渡島・檜山地域の方 0120-607-601

その他の地域の方 0120-025-451

発熱外来で受診・検査

①かかりつけ医に電話

②かかりつけ医がない方は、健康相談センター(24時間) 0120-501-507に電話

受診・検査

陽性(疑い)

陽性判定

陽性者登録センター

web申請
陽性判定

届出対象外

右記以外の方

届出対象

- ①65歳以上の方
- ②入院を要する方
- ③重症化リスクがあり、かつ、治療を要する方
- ④妊娠している方

ご自身による健康管理

保健所等による健康観察

体調悪化時の健康相談

北海道陽性者健康サポートセンター

0120-303-111

24時間